



Verona Client for Windows ユーザーズガイド (DNS セキュリティ)

(C) Amiya Corporation



Verona のロゴマークは株式会社網屋の登録商標です。

その他の会社名、商品名は各社の登録商標または商標です。

本書で指定している箇所以外でソフトウェアに改変を加えた場合は、サポート対象外となります。

本書の一部または全部を無断転載することを禁止します。

本書の内容に関しては、将来予告なしに変更する場合があります。

本書では正確な情報を記載するよう努めておりますが、誤植や作成上の誤記がないことを保障するものではありません。



目 次

はじめに		
第1章 Verona Client のインストール方法3		
1. 概要		
2. 動作環境		
3. Verona Client のインストール		
第 2 章 DNS セキュリティ機能7		
1. 必要なもの		
2. 有効化の手順		
第3章 トラブルシューティング10		
1. エラーメッセージと対応方法10		
2. 自動修復の手順12		



はじめに

本書では Verona Client による DNS セキュリティ機能の利用手順について説明します。

Verona Client は、端末にアプリケーションをインストールして、Verona Cloud から発行された証明書を登録するだ けで導入が完了し、ワンタップ/ワンクリックで各種機能をご利用いただけます。

●ユーザーズガイドの各章の説明

本書には以下の章があります。

第1章 Verona Client のインストール方法

第2章 DNS セキュリティ機能

第3章 トラブルシューティング

● 対象読者

本書は、Verona Client を利用される方を対象としています。

その他の情報

.....

Verona WEB サイト (https://www.amiya.co.jp/solutions/verona/)では、

サービスに関する様々な情報が参照できます。

●表記

本書では設定や利用上の注意事項を以下の通り記載します。





第 1 章 Verona Client のインストール方法

1. 概要

Verona Client は、リモートアクセス VPN をはじめとする多機能型セキュリティソフトウェアです。Verona Client を Windows OS の端末にインストールし、Verona Cloud から発行される証明書を登録することで、外出先などから Verona Edge ヘリモートアクセス VPN による接続をすることができます。

2. 動作環境

対象 OS	Windows 10(32 ビット版 / 64 ビット版)	
	Windows 11(64 ビット版)	
メモリ	1GB 以上(推奨)	
HDD	200MB 以上の空き容量(インストール先ドライブ)	

3. Verona Client のインストール

Verona Client インストーラーをダウンロードします。 インストーラーはインストールする OS に合わせて選択してください。

- 32ビットOS用 : veronaclient_win32.exe
- 64 ビットOS用 : veronaclient_win64.exe

ダウンロード URL がご不明な場合は Verona サポートにお問い合わせください。

注意	Verona Client のインストールには、管理者権限が必要となります。
注意	古いバージョンの Verona Client からバージョンアップする場合は、アン インストールせず、上書きインストールでバージョンアップをしてくださ い。
注意	上書きインストールを実行する場合は、Verona Client が停止しているこ とをご確認ください。
注意	ウイルス対策ソフト等、セキュリティソフトウェアをインストールしてい る端末の場合、予め OFF にした上でインストールを実施してください。



1. インストーラーをダブルクリックし、インストールウィザードを起動します。

管理者アカウント情報を求められた場合は、入力します。



Windows Defender SmartScreen の保護画面が表示され、インストーラ ーが実行できない場合は、画面上の「詳細情報」をクリックし、「実行」 ボタンをクリックして実行してください。



2. 言語を選択し、「OK」ボタンをクリックします。



3. 「次へ」ボタンをクリックします。





 「使用許諾契約書の同意」画面が表示されますので、許諾内容を確認の上「同意する」を選択し、「次へ」ボタンを クリックします。



5. インストール先フォルダーを指定し、「次へ」ボタンをクリックします。



6. デスクトップ上にショートカットアイコンを作成する場合は、チェックボックスを ON にし、「次へ」ボタンをク





- 7. インストール先フォルダーが正しいことを確認の上、「インストール」ボタンをクリックし、インストールを開始
 - します。



 インストールが正常終了した場合、「Verona Client セットアップウィザードの完了」画面が表示されますので、 「完了」ボタンをクリックします。







第 2 章 DNS セキュリティ機能

この章では、Verona Client で DNS セキュリティ機能を使用する手順について説明します。 Verona Client の DNS セキュリティ機能を使用することで、インターネット上の悪意ある Web サイトへのアクセスを未 然に防ぐことができます。

1. 必要なもの

DNS セキュリティ機能を使用するには、Verona Cloud より発行された「DNS セキュリティ設定ファイル」と「シーク レットコード」(6 桁の数字)が必要です。

- DNS セキュリティ設定ファイル (例) test1_2.dohkey
- シークレットコード
 6 桁の数字

2. 有効化の手順

- 1. Verona Client を起動します。スタートメニューの「Verona Client」-「Verona Client」をクリックして起動してくだ さい。
- Verona Client」画面が表示されます。
 リモートアクセス設定ファイルが登録されていない場合は、「接続先設定で接続先を登録してください」と表示されています。
- 3. 「Verona Client」画面左上のメニューアイコンよりメニューを表示し、「DNS セキュリティ設定」をクリックしま
 - す。 Verona Client () 下でのの 「水口 「対用の際にたびて、 時を指定ではたびで、 時を指定ではたい。 「かっん 」 歴史先設で () DNS E t-3 1 7 - 1 2 2 2 7 - 1 2 2 2 7 - 1 2 2 2 7 - 1 2 2 2 7 - 1 2 2 2 7 - 1 2 2 2 - 1 2 -





4. 「DNS セキュリティ設定」の画面が表示されますので、「ファイルから登録」ボタンをクリックします。



5. ファイル選択のウィンドウが表示されますので、DNS セキュリティ設定ファイル

(例: test1_2.dohkey)を選択し、「開く」ボタンをクリックします。



6. DNS セキュリティ設定ファイルの登録画面が表示されますので、

シークレットコード(数字6桁)を入力し、「OK」ボタンをクリックします。







7. 登録処理完了のメッセージが表示されますので、「OK」ボタンをクリックします。



8. DNS セキュリティ機能の有効化が行われます。完了後にメッセージが表示されますので、「OK」ボタンをクリック



9. 「Verona Client」画面に戻ります。

「DNS セキュリティ」の欄に有効と表示されます。







この章では、DNS セキュリティ機能をご利用するにあたってエラーメッセージが表示された場合の対処法について説明 します。エラーメッセージをご確認の上、下記対応をお願いいたします。

対応手順が不明、状況が改善しないなどの場合は、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

問合せ方法	受付時間	連絡先
電話	平日 9:00 ~ 17:00 ※年末年始を除く	03-6822-9905
メール	24 時間 365 日 ※対応は年末年始を除く、平日 9:00 ~ 17:00	verona-support@amiya.co.jp

1. エラーメッセージと対応方法

DNS セキュリティに異常が発生した場合、エラーメッセージを含む通知が表示されます。





Windows の設定で通知をオフに設定している場合などは、通知が表示されない可能性があります。



(C) Amiya Corporation



DNS セキュリティの欄には「無効」と表示されています。

隣のアイコンにマウスホバーすると再度詳細なエラーメッセージを確認できます。

	Verona Client – ×
	≡ Verona
	VPN
	AEDev •
	証明書ID 0000-0149-0001-000277
	状態 切断
	接続切断
	DNSセキュリティ 無効 ① エラーを修復する
PCのDNS設定が適切ではありま インタフェースのDNSサー <u>バーをIP</u>	い。 ません。 v4の場合「127.0.0.1」、IPv6の場合「::1」に設定してください。

具体的なエラーメッセージと対応については、下表をご参照ください。

また、一部のエラーについては自動修復機能が利用可能です。詳細手順は次節をご覧ください。

エラーメッセージ	原因・対応方法
DNS セキュリティ機能が停止しました。	DNS セキュリティ機能に必要なサービスが停止しています。
Windows のサービス管理ツールより、「DNSCrypt client proxy」	自動修復が可能なエラーです。詳細は次節をご参照ください
サービスを開始してください。	
PC の DNS 設定が適切ではありません。	Windows の DNS 設定が DNS セキュリティを利用できない値に設定され
インターフェースの DNS サーバを IPv4 の場合「127.0.0.1」、	ています。
IPv6 の場合「::1」に設定してください。	自動修復が可能なエラーです。詳細は次節をご参照ください
IP アドレスが適切に設定されていません。	インターネットに接続できない状態になっています。
	有線 LAN の場合は、LAN ケーブルが端末に正しく接続されていること、無
PC のネットワークインタフェース、IP アドレスの設定を確認して	線 LAN の場合は、アクセスポイントに接続されていることをご確認くださ
ください。	い。
DNS セキュリティ設定が無効化されているため、利用できません。	
管理者に連絡してください。	Verona Cloud Console 管理者によって DNS セキュリティ設定ファイル
	が無効化または削除された場合に表示されます。運用ご担当者へ確認して
DNS セキュリティ設定が削除されているため、利用できません。	ください。
管理者に連絡してください。	
Namana Oliant が工営に動作していません	Verona Remote Access Service に異常が発生しています。
	Verona Client の再インストールによって改善する可能性があります。
詳細は Verona サホートにお問い合わせくたさい。	詳細は弊社サポートセンターまでご連絡ください。
	何らかの要因で DNS セキュリティ機能に異常が発生した場合に表示され
DNS セキュリティ機能が止席に動作していません。	ます。
詳細は verona サホートにお問い合わせくたさい。 	詳細は弊社サポートセンターまでご連絡ください。



2. 自動修復の手順

1. Verona Client による自動修復が可能なエラーの場合、「エラーを修復する」ボタンが表示されます。



2. エラーが修正され、「DNS セキュリティ機能が有効になりました。」の通知が表示されます。



3. DNS セキュリティの欄に「有効」と表示されていることを確認します。

